

Marketing Conference

アニメ聖地に形成された組織とその動態の変化

関西学院大学大学院 経営戦略研究科

博士課程後期課程

湯川 寛学

＜発表の内容＞

- I. 本研究の目的と分析方法
- II. 先行研究
- III. 各ケースの概要
- IV. 各ケースの紹介
- V. 各ケースの分析
- VI. 本研究の理論的貢献と実務的貢献
- VII. 本研究の限界と今後の研究の方向性

I . 本研究の目的と分析方法

【目的】

- 地域のブランドイメージを形成するアニメ聖地に出来た組織の成立プロセスを考察し, その動態の変化を明らかにする

【分析方法】

- Barnardの組織論を援用し4ケースを分析
- 人が集団として行動すると必ず相互作用があり, それに基づく影響が見られる(Barnard 1938)
- その中で特殊な密度を持つ人間関係に基づいて非公式組織が形成される(Barnard 1938)
- 非公式組織から共通目的を持つ公式組織が発生する(Barnard 1938)

Ⅱ. 先行研究 その1

Barnard(1938)の組織論 ①

【組織の構成要素】

- (1) 伝達
- (2) 貢献意欲
- (3) 共通の目的

【組織の条件】

- ・外部環境への適合
- ・組織構成員の協働意欲(協働体系へ努力を捧げようとする自発的意志)

【組織の発生方法】

- (a) 自然発生的
- (b) 個人の組織努力から生じた直接的な結果
- (c) 現存する母体組織から派生
- (d) 分裂, 反逆, 外力の干渉によって現存組織から分離

Ⅱ. 先行研究 その1

Barnard(1938)の組織論 ②

【非公式組織とは・・・】

- ・個人的接触や相互作用による結合
- ・お互いに影響され、それに関与する個人に変化が生じる
- ・不明確であるが特殊な密度を持つ
- ・共通目的はないが、重要な共通の結果が生じる
- ・個性が組織の中で埋没せずに発揮されるため伝達や結合性では公式組織よりも優れている

【公式組織とは・・・】

- ・非公式組織から共通目的を持つ公式組織は発生

Ⅱ. 先行研究 その2

□ アニメ聖地に形成された組織に着目した研究はこれまでなし

【湯川・佐藤 2017】

・アニメオタクには5種類のタイプが存在する

(1) 舞台特定オタク (2) 聖地探検オタク (3) 聖地巡礼オタク

(4) 聖地検分オタク (5) 流行追随型オタク

→ 聖地化のキーとなる「聖地巡礼オタク」の存在

→ 地域の人々やオタクとの交流を重視し、アニメ聖地の聖地化のためのハード・ソフト両面の活動を使命とするため、組織に加入すれば自分の能力を発揮して尽力

【谷村 2011①】

・聖地巡礼者が、アニメ聖地となった地域に向ける欲望を分析

→ 聖地巡礼者は、地域主催のイベントにボランティアとして参加するなど地域との関わり方で能動的に関わっている

【谷村 2011②】

・「アニメ聖地」におけるアニメファンの活動と彼ら独自で作り出した「コミュニティ」の現状とその可能性

Ⅲ. 各ケースの概要

	らき☆すた	けいおん！	涼宮ハルヒ	ガールズ＆ パンツァー
ジャンル	日常系	日常系	SF系	非日常系
TVアニメ 放送期間	2007年4月～9月	1期: 2009年4月～7月 2期: 2010年4月～9月	1期: 2006年4月～7月 2期: 2009年4月～10月	2012年10月 ～2013年3月
映画	—	2011年12月公開	2010年2月公開	2015年11月公開 2017年12月公開
制作会社	京都アニメーション	京都アニメーション	京都アニメーション	アクタス
聖地	埼玉県鷲宮町 (現:久喜市)	滋賀県 旧豊郷小学校	兵庫県西宮市	茨城県大洗町
形成され た組織	らき☆すた神輿 準備会	けいおんでまちお こし実行委員会	関西新文化振興会	イベントサポーター ズKGO

IV. 各ケース紹介 ①らき☆すた



(出所: <http://www.lucky-ch.com/>より, 2017/08/17に確認)

<らき☆すた神輿>



(出所:2017年9月3日 筆者撮影)

<らき☆すた神輿準備会のメンバー>



(出所:2017年9月3日 筆者撮影)

IV. 各ケース紹介 ②けいおん！



(出所: <http://www.kyotoanimation.co.jp/works/k-on/>より, 2017/08/17に確認)

<けいおん！カフェの様子>



(出所：<http://photozou.jp/photo/show/174607/50029201/?lang=en>, 2018/10/12に確認)

<けいおん！カフェ内の展示物>



(出所:2017年2月5日 筆者撮影)

IV. 各ケース紹介 ③ 涼宮ハルヒ



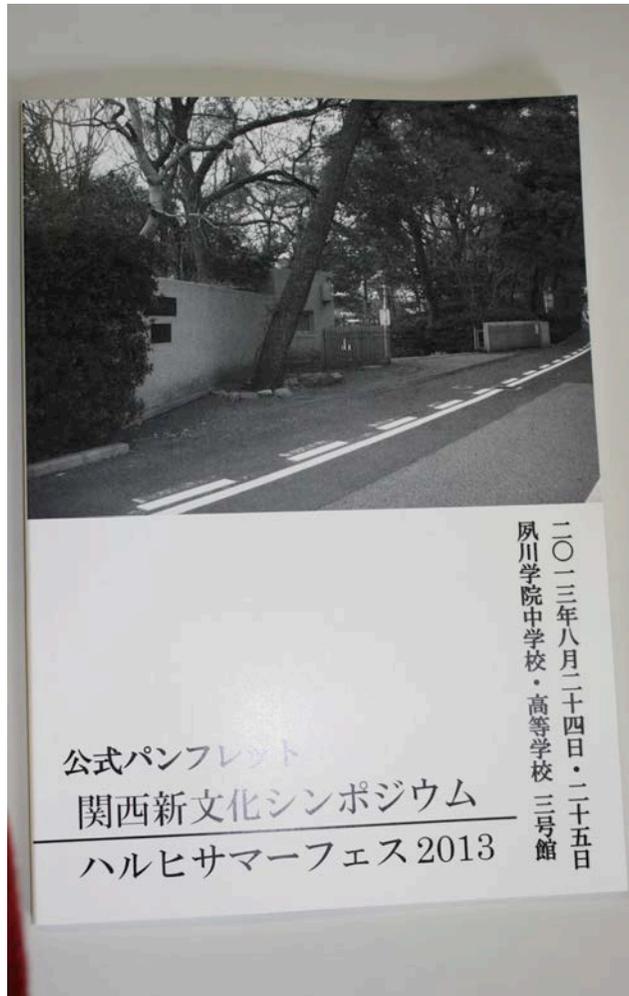
(出所:「涼宮ハルヒの憂鬱」表紙より)

<「涼宮ハルヒ」ファンが集まる珈琲屋ドリーム>



(出所:2017年4月23日に筆者撮影)

<ハルヒサマーフェス2013の様子>



(出所: <http://www.shukugawa.ac.jp/2013/08/25/%E9%96%A2%E8%A5%BF%E6%96%B0%E6%96%87%E5%8C%96%E3%82%B7%E3%83%B3%E3%83%9D%E3%82%B8%E3%82%A6%E3%83%A0%E3%80%80%E3%83%8F%E3%83%AB%E3%83%92%E3%82%B5%E3%83%9E%E3%83%BC%E3%83%95%E3%82%A7%E3%82%B92013/>, 2018/10/12に確認)

IV. 各ケース紹介 ④ガルパン



(出所: <http://girls-und-panzer.jp/giveout.html>, 2017/07/29に確認)

<イベントサポーターズKGOのメンバー>



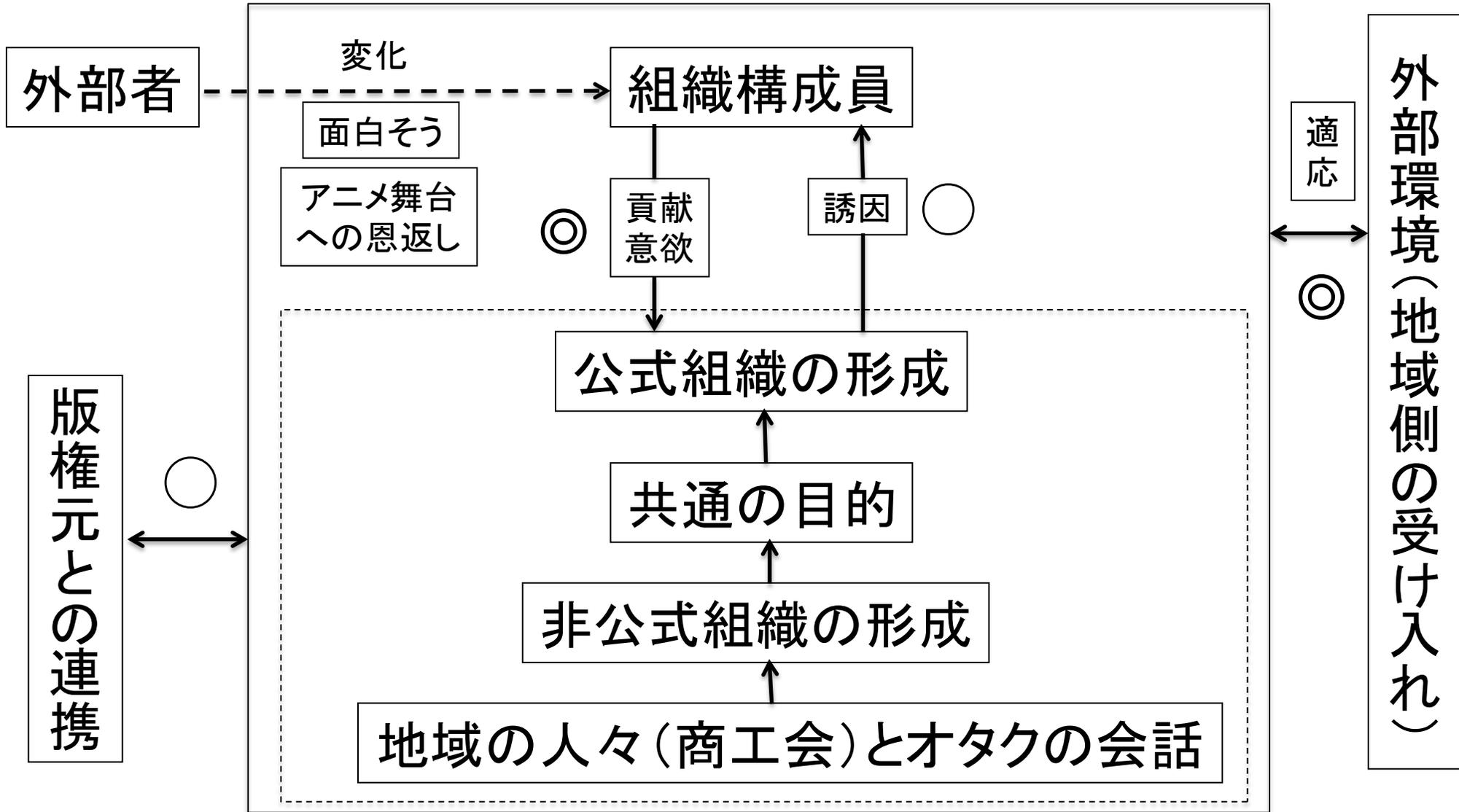
(出所: <https://mobile.twitter.com/maiwaicookfan/status/711811498444595200>, 2018/10/12に確認)

＜大洗あんこう祭り(2017年)の様子＞

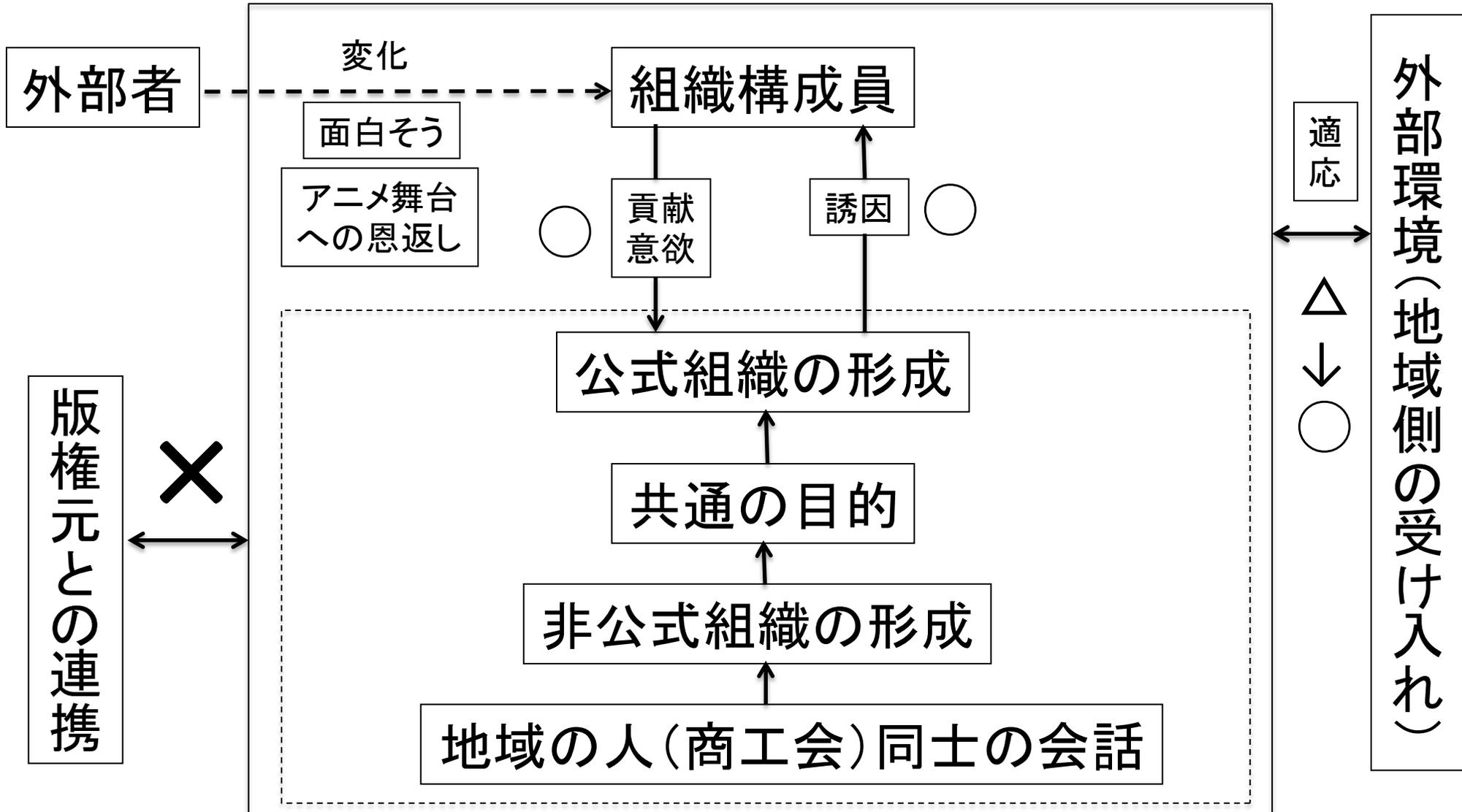


(出所: <https://www.famitsu.com/news/201711/21146402.html>, 2018/10/12に確認)

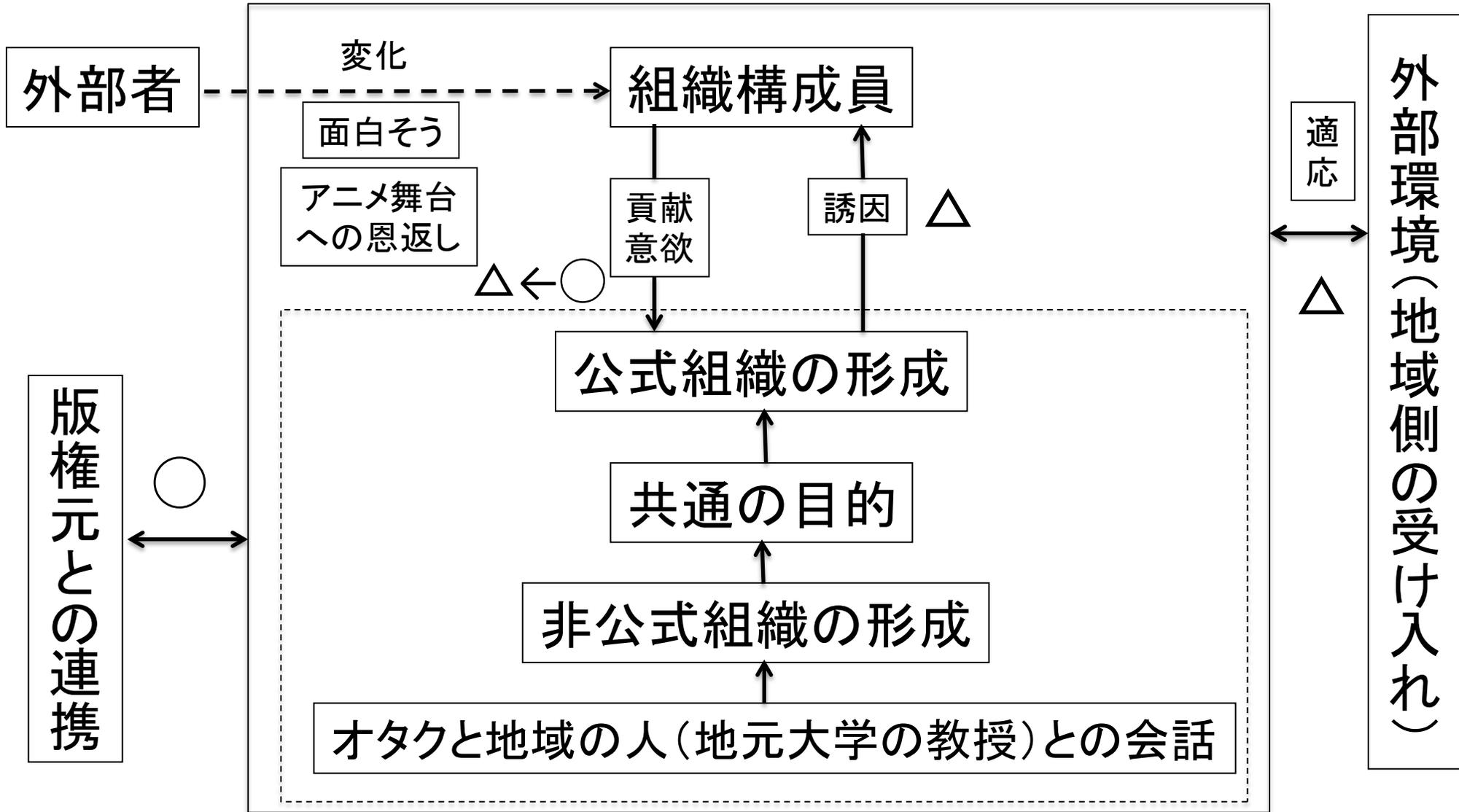
V. 各ケース分析 ①らき☆すた



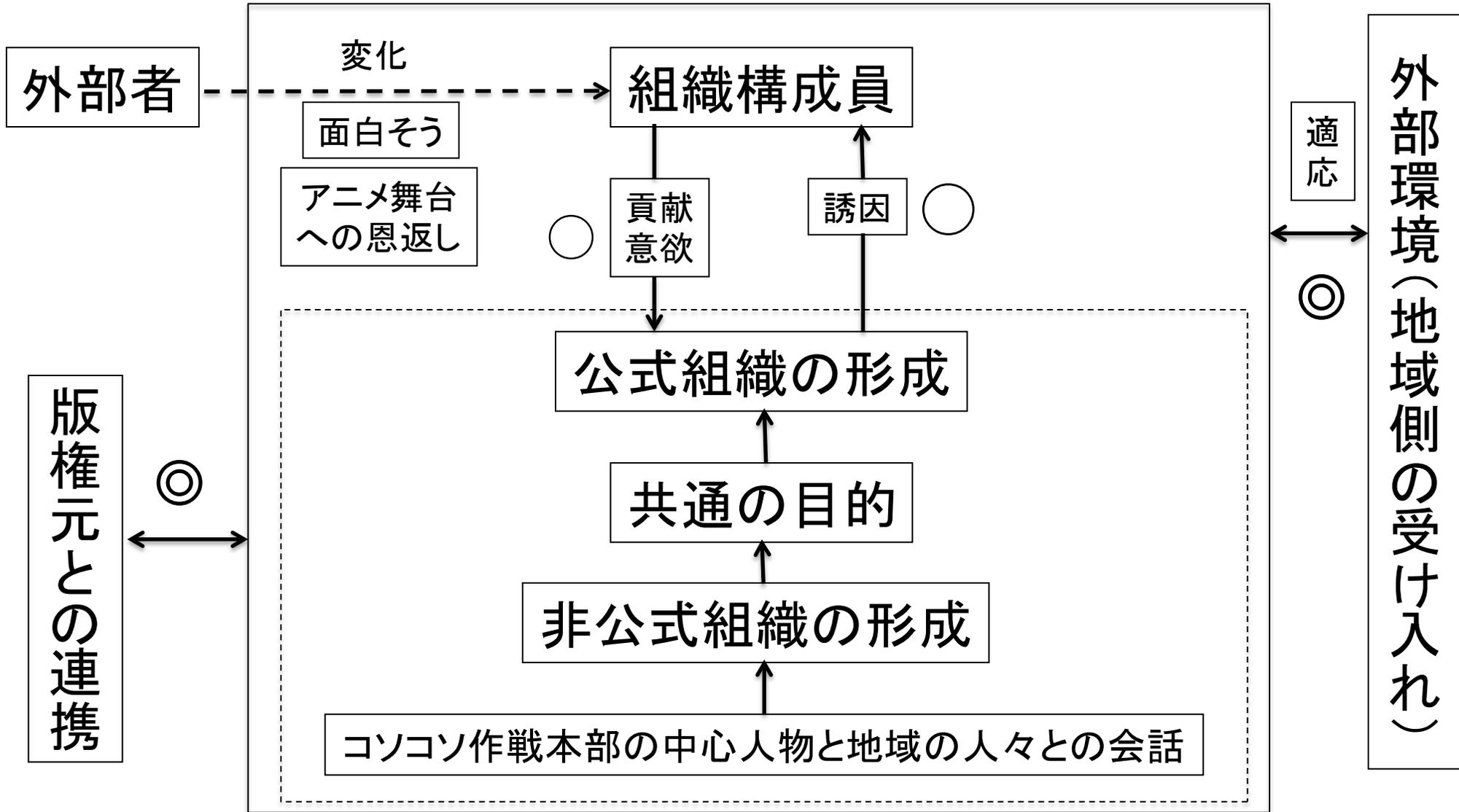
V. 各ケース分析 ②けいおん！



V. 各ケース分析 ③ 涼宮ハルヒ



V. 各ケース分析 ④ガルパン



V. 各ケースの分析(その他の項目)

	らき☆すた神 興準備会	けいおんでまちお こし実行委員会	関西新文化 振興会	イベントサポ ーターズKGO
(1)組織の大きさ	40名	不明	不明	13名
(2)非公式組織から 公式組織に変わる までの速度	速い	2, 3ヶ月	不明	速い
(3)(2)に影響を与 える要因	・訪問人数 ・版權元と連携	・インフラ整備 ・訪問者の需要	・中心人物の熱意 ・周囲の人の参加	・訪問人数 ・版權元と連携
(4)組織構成員のコ ミュニケーション濃度	濃い	中間	薄い	濃い
(5)組織の凝集性	濃い	中間	薄い	濃い

(出所:筆者作成)

VI. 本研究の理論的貢献と実務的貢献 その1

1. 理論的貢献

- 全てのケースで人間関係の相互作用(会話)から自然発生的に非公式組織が形成され、その後目的を持った公式組織に変化
- 各組織の共通目的及び組織体制は当初より変化している(表1参照)

→ Barnardの理論の実証

VI. 本研究の理論的貢献と実務的貢献 その2

表1 各組織の共通目的及び組織体制の変化

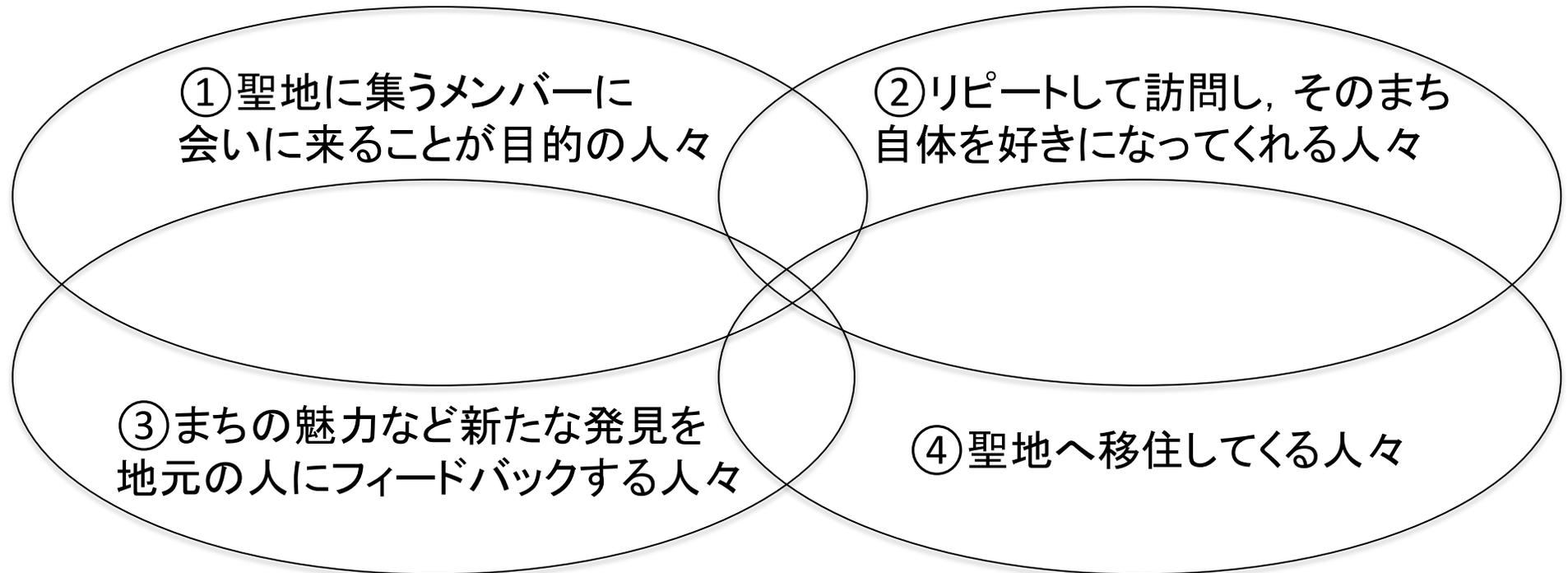
作品名（カッコ内は聖地）	共通目的	組織体制
らき☆すた （埼玉県鷲宮地区）	しっかりとした共通目的の まま変化なし	しっかりとした組織体制の まま変化なし
けいおん！ （滋賀県豊郷町）	しっかりとした共通目的→ 緩やかな共通目的	しっかりとした組織体制→ 緩やかな組織体制
涼宮ハルヒシリーズ （兵庫県西宮市）	しっかりとした共通目的→ 緩やかな共通目的	緩やかな組織体制だったが 目的達成のため活動休止状 態
ガルパン （茨城県大洗町）	緩やかな共通目的→ しっかりとした共通目的	緩やかな組織体制→ しっかりとした組織体制

（出所：筆者作成）

VI. 本研究の理論的貢献と実務的貢献 その3

2. 実務的貢献

組織と聖地（訪問できる場）が継続することで4タイプの人々が生まれる



→ その後、訪問者と地元住民との間で価値共創が起こる

（出所：湯川：2017年本学会カンファレンスで報告済）

VII. 本研究の限界と今後の研究の方向性

□ 以下の組織内メカニズムが明らかにされていない

1. リーダーシップ
2. フォロワーシップ
3. 組織市民行動
4. 組織内に出来た非公式組織

→ アニメ聖地に出来た組織の動態を究明すれば、
地域へ移住、定住する人々の動きが明らかになる
可能性

(参考文献 その1)

- Barnard,C.I. (1938) *The Functions Of The Executive*.Cambridge,Massachusetts:Harvard University Press. (田杉競・矢野宏・降旗武彦・飯野春樹(訳)(1956).『経営者の役割』ダイヤモンド社)
- Organ,D.W.,Podsakoff,P.M.,& MacKenzie,S.B.(2006) *Organizational Citizenship Behavior*.London and New Deli by Sage Publications,Inc.(上田泰(訳)(2007).『組織市民行動』白桃書房)
- 大洗町商工会 那須誠氏へのヒアリング 2017年7月24日
- 関西新文化振興会 nonki氏へのヒアリング 2017年5月10日
- 関西新文化振興会(2012)「ハルヒサマーフェス2012実施報告」, 1-20
- 関西新文化振興会(2013)「関西新文化シンポジウム・ハルヒサマーフェス2013実施報告」, 1-14
- 関西新文化振興会(2014)「2014年活動報告」, 1-16
- けいおんでまちおこし実行委員会 宮川博史氏へのヒアリング 2018年7月15日
- 谷村要(2011).「コミュニティ」としての『アニメ聖地』豊郷町の事例から」『大手前大学論集』11巻, 139-150.
- 谷村要(2012).「アニメ聖地巡礼者の研究(1)2つの欲望のベクトルに着目して」『大手前大学論集』12巻, 187-199.
- 西之坊穂(2015).「日本の組織におけるフォロワーシップ:フォロワーシップの内容と成果の検討」『大阪府立大学博士学位論文』, 1-160
- 湯川寛学・佐藤善信(2017).「アニメオタクの特徴と(消費)行動の分析-『けいおん!』の聖地巡礼行動を中心に」『関西学院大学ビジネス&アカウンティングレビュー』第19号, 77-95
- 湯川寛学(2017).「アニメオタクと“聖地”との価値共創メカニズムの解明:『涼宮ハルヒ』『らき☆すた』『けいおん!』『ガールズ&パンツァー』の地域おこし事例分析」『日本マーケティング学会カンファレンス・プロシーディング』Vol.6, 413-422
- Unknown(2018)「13万人参加のイベントを支えるボランティア集団」『月刊ぷらざ茨城版年』3月1日号, 20-21

(参考文献 その2)

- 【WEBページ(アドレスは順不同)】
- (らき☆すた)
- らき☆すた神輿準備会 概要
- <http://wasimiya.info/organization/outline/>(2018/08/12に確認)
- Unknown(2017).「涙で「神輿」継続, 街づくりが「続編」に影響 “アニメ聖地”を勝ち取った鷺宮・横須賀」『AbemaTV 原宿アベニュー』
- <https://abematimes.com/posts/3003950>(2018/08/12に確認)
- 河鳶太郎(2017).「第10回らき☆すた神輿 聖地鷺宮に世界からファン集結」『Yahooニュース』<https://news.yahoo.co.jp/byline/kawashimataro/20171002-00076457/>(2018/08/12に確認)
- 浅見裕(2017).「地元の人たちとの絆が生んだ, 自分たちの“居場所”を守り続けたい」『さいたままつり』<https://www.saitamatsuri.jp/matsuri/hajisai/interview/>(2018/08/12に確認)
- Hiroto Tai(2018).「アニメと聖地巡礼——深夜アニメはまちを救う?: <鷺宮町> らき☆すた」『九州大学 Cute.Guides』
- <https://guides.lib.kyushu-u.ac.jp/c.php?g=774972&p=5558616>(2018/08/12に確認)
- (涼宮ハルヒ)
- 関西新文化振興会HP
- <http://knpa.info>(2018/08/05 に確認)
- (ガルパン)
- Unknown(2018)「こちらガルパン出張所 大洗町回覧板 大洗町めぐり 第2回井堀嘉延さん」バンダイナムコアーツページ
- <https://v-storage.bandaivisual.co.jp/talk/interview/84887/>(2018/08/05 に確認)

ご静聴ありがとうございました